

いよいよ来週は、公立高校前期選抜です。

面接が中心ですが、小論文・作文の課題がある高校もあります。今週末は外出を控え、前期選抜の準備をしましょう。志願理由書をもう一度読み返し、自分が何を書いたのか確認しておきます。

前期選抜を受けた先輩たちからのメッセージ

- ・思っていたのと違う質問が来ても落ち着くことが大切。考えても出てこない場合は、答えないより、簡単なことでもいいので言う。
- ・正直に答えればいいと思います。常に、慌てずに冷静に行動することを心がけることで、面接も冷静になれます。
- ・落ち着いてゆっくり大きな声で話すようにしましょう。暖かい服装で行こう。
- ・練習しなかったことが聞かれるので、本当にいろいろなことを考えておいた方がいいです。
- ・暗記をするのではなく、自分の言葉で表現するようにしよう。
- ・緊張していたら深呼吸をしっかりと、今まで練習したことを信じて頑張ってください！
- ・声は大きく、発言は一言ひとことハキハキと。
- ・ただ自己PRするのではなく、その内容について詳しく質問されるので、深く考えておくこと。箇条書きでもいいので、ワードをまとめておく。緊張で口が乾くので、水筒は持っていこう。
- ・志願した高校に行きたい目的をはっきりさせておく。
- ・面接の先生の方をしっかりと見る。まちがえたら、すみませんもう一度お願いしますと言って、言い直しをしよう。
- ・学校生活で、背筋を伸ばして、椅子によりかからない生活をしよう。普段からの心がけが大事。
- ・面接練習や対策はたくさんしておく。細かい部分まで質問対策をしておくといいです。また、鋭い質問してくれる友達や先生に昼休みなどに質問してもらうと練習になります。
- ・自分の志願する高校の特色や学校目標などは理解しておくのは基本です。
- ・作文は内容に正解も不正解もないから、作文の書き方をしっかり覚える。
- ・バックの中身は整頓し、すぐに必要なものができるようにしておく。
- ・本番前に練習しすぎると不安になってくるので、自分の頭の中で、イメージトレーニングをしよう。練習では、緊張のあまりイスとドアを蹴飛ばしましたが、本番は逆に落ち着いてできました。
- ・控室での姿も見られていると感じたので、控室の過ごし方も大切。面接の本を、自分の面接ノートを見直すなど静かに過ごそう。
- ・筆記試験は自分の意見を簡潔に述べられるようにした方がいい。そこから、発展させて長い文も書けるようにしておく。

*公立高校後期選抜で面接がある人も参考にしましょう。

2月10日(木)は第6回総合テスト。公立後期選抜前の中学校での最後のテスト。自信をもって受検に臨めるようにこの第6回総合テストは重要です。あと、1週間。さあ、気合を入れてテスト勉強！！

